



か も しょう ぼう
可茂消防

第116号
平成23年11月1日
発行

可茂消防事務組合消防本部 公式ホームページ <http://www.kamo-fire.jp/>

設置しましたか？ 『住宅用火災警報器』



火災・救急・救助は119番へ

※携帯電話からの通報も局番なしの119番

可茂消防管内 (9月30日現在)	火災件数	81件	前年比	22件増
	救急出場件数	5,256件	前年比	287件増
	救助出場件数	98件	前年比	20件増

目次

秋の全国火災予防運動	2
住宅用火災警報器	2~3
応急手当普及員107名誕生	4
人事行政運営状況に関する公表	5
防火ポスターコンクール	6

災害などの問い合わせは **0180-99-5500**番へ

※119番での災害などの問い合わせはご遠慮ください。

(全国統一防火標語) 消したはず 決めつけしないで もう一度

平成23年秋の全国火災予防運動

11月9日(水)から15日(火)までの1週間、秋の全国火災予防運動が実施されます。

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり住民の皆さまに火災予防に関する意識を高め、ただくことで、火災の発生を防ぐとともに万一発生した場合にも被害を最小限にとどめ、火災から尊い命と貴重な財産を守ることを目的としています。

平成23年9月末現在、管内の火災発生件数は81件(前年同期59件)で、火災による死者は3人(同1人)、負傷者は17人(同4人)と前年より大きく増加しています。

火災から尊い命と貴重な財産を守るためには、一人ひとりが火災予防の意識を高め、普段から備えをしておくことが必要です。

可茂消防では火災の発生を防ぐための取組み方法や住宅用火災警報器の設置方法の説明、普及広報などのため、期間中にショッピングセンターや官公庁などにブースを設置し啓発活動を行います。



ショッピングセンターでの住宅用火災警報器普及活動の様子

～私たちを守ってくれる住宅用火災警報器～

平成23年6月1日からすべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務づけられ、各地域で普及推進活動により取付け位置や使用方法などの説明を行っています。住宅用火災警報器により住宅火災を早期発見したという事例が全国的に多く報告されており、大事に至らなかったケースや最小限の被害に食い止めたケースなど大きな効果をあげています。

平成23年度防火ポスターコンクール金賞



日下部まい(西中学校3年生)
(敬称略)

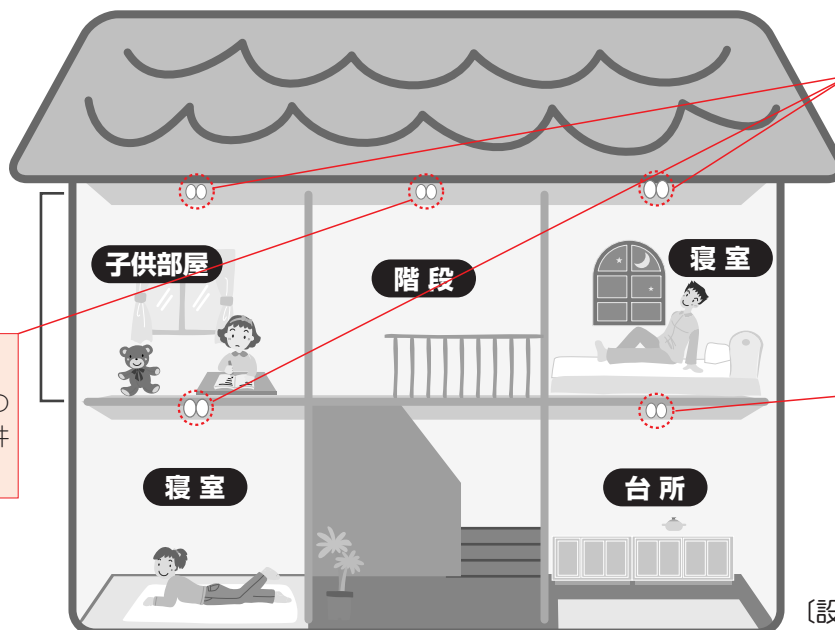
設置する箇所は法令で定められています！

【法的義務】

- すべての寝室の天井または壁に煙式の警報器が必要です。
(子ども部屋や主寝室以外でも普段から就寝に使用する部屋には必要です。)
- 寝室がある階の階段踊り場の天井または壁に煙式の警報器が必要です。

【努力設置】

- 台所ではガスコンロなど火気の使用による火災の発生が多いため、警報器の設置を推奨します。



階段(法的義務)
寝室がある階の階段踊り場の天井等に設置します。

寝室(法的義務)
寝室として使用している全ての部屋の天井等に設置します。

台所(努力設置)
火気を使う場所ですので、警報器を設置しましょう。

(設置例)

住宅用火災警報器を適正な位置に設置していますか？

	<p>天井に取付ける場合は、警報器の中心が壁から60cm以上離れるよう設置してください。</p>		<p>天井に梁がある場合は、警報器の中心が梁から60cm以上離れるよう設置してください。</p>
	<p>壁に取付ける場合は、警報器の中心が天井から15cm以上50cm以内になるよう設置してください。</p>		<p>エアコン等の吹出し口がある場合は、吹出し口から1.5m以上離して設置してください。</p>

注意！ 火災による煙の特徴は、熱せられた煙が下から天井に昇り横に拡がって冷え、床面に下がるという循環をします。また、空気の流れが少ない隅には煙が流れにくいという性質がありますので、基準範囲外の位置に設置をすると煙の感知が遅れたり有効に感知出来ないこともあります。

設置していて良かった!!

～住宅用火災警報器の奏功事例を紹介します～

【岐阜県の奏功事例】

◇瑞穂市 店舗兼住宅 (平成23年4月発生)

住人が自宅台所で煮炊きをしている最中に来客があり、コンロの火を消し忘れたまま外出したため、鍋が空焚き状態となり煙が充満し隣室の住宅用火災警報器が吹鳴した。排気口からの煙と住宅用火災警報器の吹鳴に気付いた付近住民の通報により、火災には至らなかった。

【全国の奏功事例】

ケース1 東京都 住宅

世帯主の男性が2階で横になっていたところ、1階から住宅用火災警報器の警報音が聞こえたので降りてみると冷蔵庫から炎が出ていたので洗面器で水をかけた。その後、一緒にいた次男と外へ避難して119番通報し、大事には至らなかった。

ケース2 福井県 住宅

1階の子供部屋の電気ストーブをつけたまま2階リビングで食事をしていたところ、電気ストーブから出火し住宅用火災警報器の警報音で火災に気づいた住人が洗面器に汲んだ水で消火した。もし、住宅用火災警報器がなく発見が遅れた場合、火災が拡大するだけでなく2階にいた住人が逃げ場を失ったおそれもあった。

ケース3 長崎県 住宅

一人暮らしの男性が2階寝室で就寝中、階段に設置した住宅用火災警報器の警報音で目覚め、煙の中階段を下りると1階居室のコタツが炎に包まれ延焼中であった。バケツ2杯の水道水をかけたが消火できず、隣家に駆け込み隣人がガラスを割り屋外から消火器により消火、1階の部分焼で食い止めた。

トピックス



【住宅用火災警報器を使った避難訓練】

防火教室では子供たちに火災の怖さを知ってもらうため、煙ハウス体験を行っています。訓練用の煙を発生させ住宅用火災警報器を吹鳴させた状態で、子供たちが煙の中を安全に避難できるよう訓練しています。-ひまわり隊-



新たに107名の応急手当普及員が誕生

平成23年8月17～19日（美濃加茂市文化会館）、8月24～26日（可児市福祉センター）の各3日間、平成23年度応急手当普及員講習を開催し、可児地域の小中学校教員をはじめ行政職員や企業の社員など107名が応急手当普及員の資格を取得されました。応急手当普及員は、それぞれの学校や事業所で応急手当や心肺蘇生法の指導を行うリーダーとして期待され、万一の場合は応急手当や救命処置の中心的な役割を担っていただくなど救命率向上のための活動が期待されています。



これまでに誕生した応急手当普及員
計234名

ひまわり隊の防火教室



消防服でディッキーと記念撮影（大栄幼稚園）

可児消防ひまわり隊は管内の幼稚園、保育園の園児を対象に防火教室を開催しています。

この教室は、子どもたちに火災発生時の安全な避難の仕方や衣服に火が付いた時の消火方法（ストップ、ドロップ&ロール）などを体験させ、命を守る方法を身に付けてもらいます。



ストップ、ドロップ&ロールの体験（川辺第3保育園）

災害時“泣くだけの子”から“自ら活動できる子”へ！

防火教室に関するお問い合わせ
消防本部予防課（ひまわり隊担当：山田）

☎0574-26-0515

人事行政運営状況に関する公表(概要版)

この公表は、可茂消防事務組合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づいて、職員の任免・給与・服務等について公表します。ここに示した数値は特に記載があるもの以外は平成23年4月1日現在のものです。詳細については、ホームページ (<http://www.kamo-fire.jp/>) をご覧ください。

(平成23年8月1日公表)

1. 職員の任免及び職員数に関する状況

(1) 職員の任免状況

採用者数(平成23年度)	退職者数(平成22年度)	職員数
8人	6人	253人

(2) 採用試験の実施状況(平成22年度)

職種	申込者数	受験者数(A)	合格者数(B)	競争率(A/B)
消防吏員	73人	56人	8人	7.0倍

2. 職員の給与の状況

(1) 人件費の状況(一般会計予算・単位千円)

区分	歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)	前年度人件費率
平成22年度	2,642,075	1,836,424	69.5%	85.5%

(2) 職員の平均給料月額・平均給与月額・平均年齢の状況

区分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
平成23年度	298,719円	354,272円	39.3歳
平成22年度	298,368円	353,194円	39.5歳

(3) 職員の初任給の状況

区分	可茂消防事務組合	国
	決定初任給	決定初任給
大学卒	172,200円	172,200円
高校卒	140,100円	140,100円

3. 職員の勤務時間その他の勤務状況

(1) 毎日勤務職員の勤務時間(平成22年度)

開始時刻	終了時刻	休憩時間	1日の勤務時間	1週間の勤務時間
8:30	17:15	12:15~13:00	8時間	40時間

(2) 交替勤務職員の勤務時間(平成22年度)

開始時刻	終了時刻	休憩時間	夜間勤務時間	1日の勤務時間	1週間の勤務時間
8:30	翌日の8:30	12:00~13:00 18:00~19:00	22:00~7:00	16時間	40時間

(3) 職員の年次休暇取得状況(平成22年)

区分	平均取得日数
毎日勤務者	7.84日
交替勤務者	5.87日

(4) その他の休暇取得状況(平成22年)

区分	取得実績
病気休暇	17件
結婚	7件
妻の出産	2件
忌引	33件
夏季休暇	平均 2.89日

4. 職員の分限及び懲戒処分状況

区分	分限処分	懲戒処分
平成22年度	1件	1件

5. 職員の服務の状況

(1) 営利企業等従事許可申請の状況

区分	申請件数
平成22年度	0件

6. 職員の研修状況(平成22年度)

(1) 岐阜県消防学校入校状況

教育訓練の種別		人員
初任教育		7人
専科教育	救助科	3人
	火災調査科	3人
	特殊災害科	3人
特別教育	らっぱ科	3人
	気管内チューブ追加講習	2人

(2) 消防大学入校状況

学 科	人員
専科教育 救助科	1人
専科教育 予防科	1人
専科教育 警防科	1人

(3) 救急救命研修所入校状況

研 修 機 関	人員
東京研修所	2人

(4) 救急救命士病院研修状況

研 修 種 別	人員
救急救命士就業前研修	2人
救急救命士薬剤投与追加講習	2人
救急救命士気管挿管研修	3人
救急救命士再教育研修	28人

7. 職員の福祉及び利益の保護の状況

(1) 健康診断受診状況(平成22年度)

検 査 項 別	受診人員
人間ドック健康診断	250人
夜間勤務者一般検査	210人

(2) 公務災害の発生状況(平成22年度)

区 分	災害件数
公務災害	1件
通勤災害	0件

平成23年度防火ポスターコンクール

火災予防啓発活動の一環として可茂管内の小学4年生から中学3年生までの児童、生徒の皆さんを対象とした防火ポスターコンクールを行い、小学校24校、中学校15校から計730点の応募がありました。

厳正な審査によって金賞作品の中から5点を岐阜県少年消防クラブ運営指導協議会に応募した結果、財団法人岐阜県消防協会長賞（2作品）、財団法人岐阜県消防設備保安協会長賞（1作品）、岐阜県女性防火クラブ運営協議会長賞（1作品）、岐阜県少年消防クラブ運営指導協議会長賞（1作品）、を受賞しました。

松岡 亜希（東白川中学校3年生）
（2作品）
財団法人岐阜県消防協会長賞



酒向 倫成（蜂屋小学校4年生）



洞地 亜実（八百津中学校2年生）
財団法人岐阜県消防設備保安協会長賞



林 由里香（東明小学校6年生）
岐阜県女性防火クラブ運営協議会長賞



林 美奈（白川中学校3年生）
岐阜県少年消防クラブ運営指導協議会長賞



可茂消防事務組合表彰（金賞18名）

（敬称略）

酒向 倫成（蜂屋小学校4年生）	小野暁美華（春里小学校6年生）	岩井里沙子（八百津中学校2年生）
小倉 夕果（和知小学校5年生）	村雲 吉朗（広見小学校6年生）	洞地 亜実（八百津中学校2年生）
水戸 勇佑（久田見小学校5年生）	長谷川佳紀（桜ヶ丘小学校6年生）	日下部まい（西中学校3年生）
各務 眞弘（八百津小学校5年生）	沼田帆乃香（桜ヶ丘小学校6年生）	後藤 尚子（西中学校3年生）
林 由里香（東明小学校6年生）	加藤 凜（富加小学校6年生）	林 美奈（白川中学校3年生）
小栗 佑斗（東明小学校6年生）	田口 裕平（東白川中学校1年生）	松岡 亜希（東白川中学校3年生）

※他の表彰については、ホームページに掲載しています。（<http://www.kamo-fire.jp/>）

本当に必要とする人に救急車を!!

近年、緊急性の低い人や症状の軽い人が救急車を利用するケースが増加しています。平成22年の可茂消防の救急出場件数は6,687件（前年6,228件）で、その内の約4割が入院を要しない軽症となっています。救急車の台数は限られていますので、緊急を要する人への迅速な救急サービスが提供できなくなります。本当に救急車を必要とする人のために、**救急車の適正利用にご理解とご協力をお願いします。**

また、どこの病院へ行けば良いかわからない場合や救急車が必要かどうかわからない場合など、119番をかける前に『**可茂地域救急医療情報センター** ☎0574-25-3799』にご相談下さい。

■発行／可茂消防事務組合消防本部 〒505-0044 岐阜県美濃加茂市加茂川町三丁目7番7号
■編集／総務課 広報係 TEL 0574-26-0144 FAX 0574-25-4899



この広報は再生紙を使用して、地球に優しい大豆油を使用したインキで印刷されています。